

HU.NEWS
プレスリリース

全社会人必見！「資産運用」と「AI・データサイエンス」の リカレント講座を開講します

阪南大学（大阪府松原市、学長：平山 弘）は、現代社会における急速な経済環境の変化と技術革新に対応するため、社会人向けのリカレント講座「資産運用」と「AI・データサイエンス」を開講します。

本講座では、経済的自立を目指す社会人に向けた資産運用の知識と、データ駆動型の意味決定を支えるAI・データサイエンスの基礎知識を提供します。

資産運用の知識は、インフレ対策やライフイベントの準備には不可欠であり、AI・データサイエンスはビジネスの競争力を高めるために重要な知識です。現代の労働市場においても高く評価されるこれらの知識を身につけていただき、より良い意思決定とキャリアの成長を実現できるような社会の多様なニーズに応えるために設計しました。

阪南大学は社会人の持続可能な学びを通じて、参加者の未来をサポートしてまいります。

◆申込方法等

*講座内容・日時は以下1～3のとおり（複数受講も大歓迎）

*お申込はご希望の講座のQRコードまたはURLからお申し込みください。

申込〆切：全講座 8月19日（月）17:00



1. 資産運用講座 お金を働かせる魔法:ゼロからの資産運用術
～賢く増やす!資産運用の基本を4時間でマスター～
申込 URL: <https://forms.office.com/r/GA5k9daCbQ?origin=lprLink>



2. AI・データサイエンス講座 I
～経営のための対話型生成AI講座 :すぐ使える Chat GPT～
3. AI・データサイエンス講座 II
～AI活用のために必要な意識改革～
申込 URL : <https://forms.office.com/r/EMZ0re77ES?origin=lprLink>

<共通事項>

料金：5,000円/回（銀行振込）

*2人1組のペア、同窓会生または卒業生は受講料1,000円引きの4,000円で受講可

場所：あべのハルカスキャンパス

〒545-6023 大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目1-43 あべのハルカス23階

備考：全講座対面開催のみ

(次頁：3つの講座内容の詳細・日時等を記載しています)

<リカレント講座内容の詳細について>

1. 資産運用講座 お金を働かせる魔法:ゼロからの資産運用術

～賢く増やす!資産運用の基本を4時間でマスター～

日 付 : 8月24日(土)
時 間 : 10:00～15:00(休憩1時間含む)
定 員 : 40名(事前申し込み制の先着順)
対 象 : 資産運用を学びたい方
講座内容 : 資産運用の入門から戦略までを講師の実例も加えながらお話しします
講 師 : 阪南大学総合情報学部 総合情報学科 / 大学院 企業情報研究科 中條 良美 教授

2. AI・データサイエンス講座Ⅰ～経営のための対話型生成AI講座:すぐ使えるChat GPT～

日 付 : 8月31日(土)
時 間 : 10:00～15:00(休憩1時間含む)
定 員 : 40名
*事前申し込み制の先着順、AI・データサイエンス講座Ⅰ・Ⅱセットで申込みされた方を優先
対 象 : AI・データサイエンスに興味のある方、今後経営に携わる可能性やその意欲のある方
office製品の基本的な操作ができる方(Excelで簡単な表が作れる等)
PCでweb検索を使用できる方
講 師 : 阪南大学 AI・データサイエンス担当 甲斐 隆浩 講師
講座内容 : ビジネスの現場でのChat GPTの活用方法を基礎から応用まで学びます。

3. AI・データサイエンス講座Ⅱ～AI活用のために必要な意識改革～

日 付 : 9月7日(土)
時 間 : 10:00～15:00(休憩1時間含む)
定 員 : 40名
*事前申し込み制の先着順、AI・データサイエンス講座Ⅰ・Ⅱセットで申込みされた方を優先
対 象 : AI・データサイエンスに興味のある方、今後経営に携わる可能性やその意欲のある方
office製品の基本的な操作ができる方(Excelで簡単な表が作れる等)
PCでweb検索を使用できる方
講 師 : 阪南大学前学長 田上 博司 名誉教授
阪南大学総合情報学部 総合情報学科 / 大学院 企業情報研究科 松田 健 教授
講座内容 : AIを用いた講座で、組織力を最適化するデータ活用法、国内外のAI戦略、課題整理調査法、データ収集と応用法が学べます。

【本件に関するお問い合わせ先】

リリースに関すること: 総務企画課: 浮田 / koho@hannan-u.ac.jp
申込や講座内容に関すること: 教務課: 田中 / kyomu@hannan-u.ac.jp
電話: 072-332-1224 (代)